



転送不要

SAMPLE

マンモグラフィはこんな検査です。

SAMPLE

マンモグラフィは、 いわゆるおっぱいの レントゲン

プラスチックの板と撮影台に
乳房を挟んで上からレントゲン
を撮ります。



5秒くらい、じっとして…
撮影終了!

1cm以下のがんも見つかる 優れた画像検査法

マンモグラフィは、乳がん検診方法として効果があることが
確認されている検査法で、早期の乳がんの検出に有用です。

検診で「異常あり」となった場合は
その後必ず精密検査を受けてください。*1

精密検査はマンモグラフィの追加撮影、超音波検査、
細胞診、組織診などで、これらを組み合わせて行います。

*1 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見
つけられない場合もあります。

このがきは、がん検診受診率向上<希望の虹プロジェクト>が作成しました。

乳がん検診の流れ

SAMPLE

Step 1. 実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧ください。

受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

Step 2. 受診

医療機関で、保険証を提示。
受診費用を支払い受診。

問診 自覚症状等についてお聞きします
マンモグラフィ 乳房のレントゲンを撮ります

検査結果は後日郵送にてお知らせします*2。

実施医療機関一覧

〇〇町	〇〇〇〇医院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇健診クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇総合病院	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック	000-0000
〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000

*2 検診は自治体と、各医療機関が連携して行っています。精密検査の結果は関係機関で共有され、市区町
村へと報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初
に受診した医療機関にも後日、精密検査結果が共有されます。(医療機関の検診精度向上のため)

40歳を過ぎたら 乳がん検診

〇〇市 福祉保健部 健康推進課

テレビ番組のご案内

がん検診受診率向上<希望の虹プロジェクト>
静岡社会健康医学大学院大学 満田友里准教授が制作に協力!

NHK あしたが変わるトリセツショー
「がんのトリセツSP」(仮)
2024年10月17日(木) 19:30~放送予定

〇〇市も参加しています



SAMPLE

SAMPLE

SAMPLE

OPEN

今年度は、〇〇市より 0,000円の助成*があります！

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない場合、一万円を超える高価な検査ですが、市の検診を受けると約0,000円の助成がでます。(自己負担金0,000円)

検査費用	約〇〇〇〇円
一助成金	約〇〇〇〇円
自己負担金	0円

※現金が支給されるわけではありません。

今年度の受診期間は、令和00年00月00日まで

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

〇〇市 福祉保健部 健康推進課
〒000-0000 〇〇市〇〇町0-00-0健康会館内
電話 | 000-000-0000 FAX | 000-000-0000

近年、日本人女性の9人に1人が 乳がんにかかると言われています*1

乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。

誰がなっても
おかしくない
ですよ



セルフチェック
だと遅いかも…



乳がんは40～60代女性の
がん死亡原因ナンバーワン*2

日本では、年間1万4千人以上の
女性が乳がんで亡くなっ
ています。

自己診断では見つからない
ケースがたくさんある

早期発見のためにはマンモ
グラフィによる検査を定期的
に受けることが大切です。

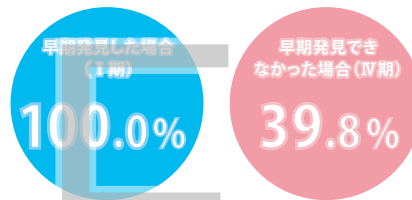
※1 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」
2015年全国推計値

※2 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」
人口動態統計(2018年)

乳がんは早期発見で95%以上が 治癒します*3

正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的に
チェックしていくことが大切です。

5年相対生存率



乳がん検診は2年に1度
必ず受診してください

多くのがんは、2年に1度の検診で早期発見
できます。ただし、中には急激に大きくなる
ものもあるため、しこり、乳房のひきつれ、
乳頭から血性の液がでる、乳頭の湿疹やた
だれなどの症状がある場合は、次の検診を
待たずに病院へ行きましょう。



※3 ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時からの5年相対生存率です。
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。
出典：全がん協加盟施設における5年生存率(2010～2012年診断例)